

TAKE FREE

SNS もご覧下さい



医療法人 清和会 長田病院 病院長 木下 正治



クローバーだより

あなたの生命の側にいつも私たちはいます



だより

5階病棟

お口と健康について

アップルポークジンジャー

カネキン生花店



医療法人 清和会 長田病院

〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 523-1
TEL : 0944-72-3501 FAX : 0944-72-5027



日本医療機能評価機構認定病院

慢性期医療認定病院

2017 年度日本経営品質賞

経営デザイン認証 2021-2023 年度スタートアップ認証
ISO 9001(2015 年版)

- ・救急告示病院
- ・労災保険指定病院
- ・身体障害者福祉法指定
- ・指定自立支援医療機関（更生医療・腎臓）
- ・福岡県禁煙宣言登録施設
- ・福岡県子育て応援宣言登録事業所

三橋長田医院 サービス付き高齢者向け住宅 ピオニー
〒832-0823 福岡県柳川市三橋町今古賀 210-2
TEL : 0944-72-4171 FAX : 0944-72-5577
TEL : 0944-85-8320 (ピオニー)

介護老人保健施設 シャンティ
〒839-0242 福岡県柳川市大和町豊原 521-7
TEL : 0944-72-3508 FAX : 0944-72-1705

グループホーム つくだ
〒832-0051 福岡県柳川市佃町 793-1
TEL : 0944-75-6330 FAX : 0944-73-6340

訪問看護ステーション 花水木
〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 523-1
TEL : 0944-75-1270 FAX : 0944-75-1269

長田病院地域ケアステーション クローバーハウス
〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 624-8

住宅型有料老人ホーム アイリス デイサービス からたち（認知症対応型）
TEL : 0944-75-1180 TEL : 0944-75-6310
FAX : 0944-75-1181 FAX : 0944-75-1176

ヘルパーステーション 椿 長田病院ケアプランサービス
TEL : 0944-75-1170 TEL : 0944-72-5390
FAX : 0944-75-1171 FAX : 0944-75-6572

医療法人 清和会 長田病院広報誌 クローバーだより Vol.97 2024年1月発行

<https://www.seiwakai.info/>

病院理念

私たちは、地域と連携した専門医療を提供し患者さんとご家族の安らぎを確保します

基本方針

一、高品質で安全な医療を実践します
二、医療連携の徹底を図ります
三、患者さんと共に満足と納得の医療を目指します

私たちの志

創意と真心で 日本唯一の内科病院になる

診療科

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、胃腸内科、肝臓内科、アレルギー科、人工透析内科、放射線科、老年内科

診療について

※発熱の方は来院前に電話連絡をお願いします

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	休診
午後	○	○	○	休診	○	休診	休診

受付時間 午前／8時30分～11時30分 午後／1時30分～4時30分

休診日 曜日・祝日・8/15・12/31・1/1～1/3

※時間外・休診日については、救急外来にて24時間体制で対応します。

※急患はこの限りではありません



電車・・・西鉄柳川駅下車（車で約10分）
自動車・・・九州自動車道「みやま柳川IC」（約20分）
バス・・・柳川ショッピングモールよりコミュニティバス（約20分）

年頭のご挨拶

医療法人 清和会 長田病院 病院長 木下 正治



謹んで新春をお祝い申し上げます。平素より医療法人清和会および長田病院の医療・介護にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

日頃より長田病院は地域の皆様や医療・介護施設との密接な連携を取ることで、安心して住まうことのできるふるさと創りを支援したいと願っています。過去のコロナ禍において1日

睡眠時無呼吸症候群、せきが長く続く気管支喘息、夜だけ息苦しくなる心不全、年を取ると身長が縮む骨粗鬆症、物忘れがある認知症、また緩和ケアを受けず痛みを我慢しているがん患者さんなどです。日本人は我慢強い民族といわれていますが、もつと心地よく過ごせる医療があります。ご自身やご家族のケア・ギャップをなくしていきたいのです。長田病院では健康関連や介護・福祉について、いつも何でも相談していました。だからこそ、窓口を開いてお待ちしております。

社会復帰のためにリハビリテーションは大きな効果



も外来や救急医療を止めずに診療を継続できることは、関係者各位の協力の賜物と感謝しています。

を発揮しています。脳卒中や骨折後のリハビリだけでなく、内部障害に対するリハビリの有効性が明らかになっています。例えば、「息切れ」「呼吸困難」といった見えない苦痛に対する呼

吸リハビリ、身体活動性が低下した高齢者フレイルに対する運動指導、あるいは摂食・嚥下機能の改善のためのリハビリなどです。

最後になりましたが、今

また、現在は在宅復帰後も訪問リハビリができる体制がとられています。今後益々地域の理解が深まり、リハビリがさらに広がることで生活の質が向上していくことを願っています。

年が皆様にとって素晴らしい年になりますように祈念し、年始のご挨拶といたします。



知っていますか? お口と健康について

みんなが知っているようでも知らない様々なことにスポットを当てて、わかりやすく解説するコーナーです。読んだ後は生活に取り入れていきましょう。

一般成人の歯が何本あるかご存じですか？
永久歯はすべて生えそろうと上下各 16 本、計 32 本。ただし通称「親知らず」といわれる奥歯はきれいに生えないこともあるので 28 ~ 32 本ということになります。

さて平成元年より厚労省と日本歯科医師会が推進している「8020 運動」という運動があります。これは「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」というもので、生涯、自分の歯で食べる事が出来るようにというものです。

多くの人は歯が大切だと理解していますが、歯の様々な役割を意外と理解されていないようです。

咀嚼は飲み込みやすいよう咬合して食物を粉碎していますが、実はほかの役割もあります。

よく「一口に30回噛む」とよいなどと言われますが、それは咀嚼の回数に応じて嚥下反射に必要な脳内物質の嚥下誘発物質が分泌され、嚥下反射いわゆる「ゴックン」を起こりやすくなるためです。例えばホルモンを食べる時、咀嚼してホルモンを噛み碎いて



▲噛むことで脳が活性化されます

- ている人はほとんどいませんが、いつの間にか飲み込んでいます。逆に2、3回しか咀嚼せず飲み込むのは意外と難しいです。このように咀嚼回数を増やせば飲み込みしやすくなります。

- 最近、飲み込みにくいと感じている方は、意識的に咀嚼回数を増やしてみてください。

次に認知症にも関係しています。

- 65歳以上で自分の歯がなく入れ歯も使用していない人は、20本以上残存歯がある人と比べ1.9倍も認知症になっているというデータがあります。チューインガムを咀嚼すると、思考や学習、計画立案などの論理的な働きをする脳の前頭前野が活性化されることが研究で明らかにされており、しっかり咀嚼することは認知症予防によいと言えそうです。

- それ以外にも発音や重いものを持ち上げる時など様々な役割がありますので、健康のために口腔ケアはとても大切です。なお、入れ歯であっても同様の効果は認められるので、しっかり咀嚼できる環境を整えるよう心掛けてください。



5階病棟

5階病棟は地域包括ケア病棟で、患者さんとご家族の生活の質が向上できるような退院支援を目標に日々看護を行っています。

今回はそんな5階病棟の新人看護師2名を中心に、1日密着してみました。

8:30 朝礼から一日がスタート



朝礼風景▶

8:40 情報収集、点滴・注射の準備、巡回



プリセプター制ですが、今はわからないことは先輩へ聞きながら、ほとんどの業務をひとりで行っているそうです。

▲点滴・注射の準備

9:00 清拭・排泄ケア、バイタルチェック、血糖測定、ナースコール対応など



一人ひとりの声を聞きながらケアを行います。



▲安全安心なケアを心がけています

 今回密着した2人だけでなく、明るくチームワークが良く「働きやすい」との声が聞かれた5階病棟。その秘訣は、相談しやすい先輩と仲間達の存在とのこと。休憩時間は「推し活」やペットの話で盛り上がり、仕事も私生活も両立した裏表のない明るさや前向きさが病棟の雰囲気やケアの質にもつながっているようです。



11:00 昼食とお薬の準備



5階病棟では、寝たきりによるADL（日常生活動作）の低下を防ぐため、昼食はできるだけベッド上ではなく食堂でとるようにしています。患者さん一人ひとりその日の体調を確認しながら移動します。



13:00 昼休憩

14:00 病棟カンファで情報共有、引き続き患者さんのケアや検査出し、各自委員会や研修に参加

16:00 食堂に集まってリハビリ体操

移動も一苦労ですが、寝たきりを防いで退院後の生活にスムーズに移行するための支援の一環です。



▲リハビリ体操

17:30 夜勤者に申し送り、終礼

これで一日の業務が終了です。

長田病院で働く人たち
部署のご紹介

スタッフの横顔

STAFF×SMILE

患者さんとご家族の一番の支援者となるべく、真心をもって頑張っているスタッフをご紹介



花とコーヒー、 ロケーションという癒し

DATA

住所：福岡県柳川市稻荷町19

電話番号：0944-72-2639

営業時間：10:00～18:30（日曜日のみ17:00まで）

定休日：不定休

SNS：Instagram有 hanayacafe_kanekin

心地の良い家具でゆったりと寛ぎながら、おいしいコーヒーを味わい、添えられた花や川を眺めて癒される。そんな贅沢なひと時を過ごしに、ぜひ訪れてみてください。

店内の一角には、生花店らしくスタンンドに色とりどりの花が並んでいます。花束やアレンジメントなど要望に応じ注文できるほか、生け花の教室も行われています。またテーブルやカウンターに彩られた一輪挿しやグリーン、コーヒーに添えられた花にも、お花のプロならではのセンスが見えます。

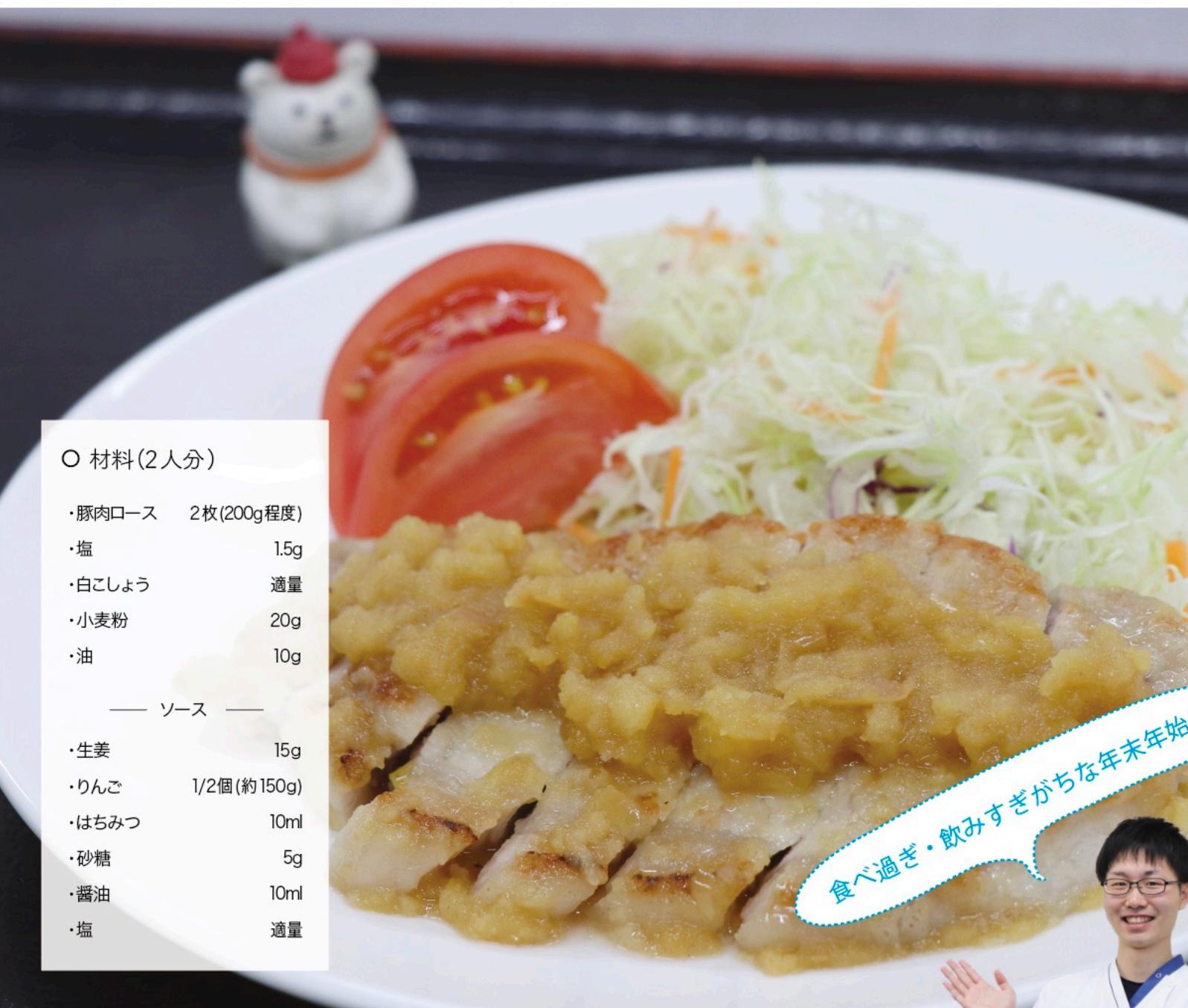
看板犬たけるが出迎える中店内に入ると、歴史ある街並みの外観とは一変、温かみのある間接照明に、無垢材やカラフルなファブリックの家具が並んだモダンな空間が広がります。4年前に改装し、「一輪の花と一杯のコーヒー」でゆっくりと癒しの時間を過ごしてほしいとの思いから、店主のかねてからの希望だったカフェを併設。コロナ禍でのオープンだったため少しずつ展開をしているそうで、現在は飲み物のみの提供ですが、三瀬の森で焙煎した珈琲庵のコーヒー、八女星野の抹茶などこだわりの逸品揃いです。

地元やながわを広報スタッフが
ぶらり散歩して紹介

柳川ぶらり散歩

70

力ネキン生花店



○ 材料(2人分)

・豚肉ロース	2枚(200g程度)
・塩	1.5g
・白こしょう	適量
・小麦粉	20g
・油	10g
—— ソース ——	
・生姜	15g
・りんご	1/2個(約150g)
・はちみつ	10ml
・砂糖	5g
・醤油	10ml
・塩	適量

食べ過ぎ・飲みすぎがちな年末年始に



管理栄養士
松田 理希

● 作り方



室温に戻した豚肉の筋に切り目を入れ、塩こしょうを振り、薄く小麦粉をまぶす。



生姜、りんごはよく洗って、皮ごとすりおろす。



フライパンに油を敷き冷たい状態から焼く。両面焼き色がつく程度加熱。



フライパンの汚れを軽く拭いたら、生姜、りんご、醤油、はちみつを入れてソースを作る。ある程度水分が飛んだら塩で味を整える。



豚肉を戻しソースとからめたら出来上がり。



管理栄養士が
体に良いお料理をご紹介

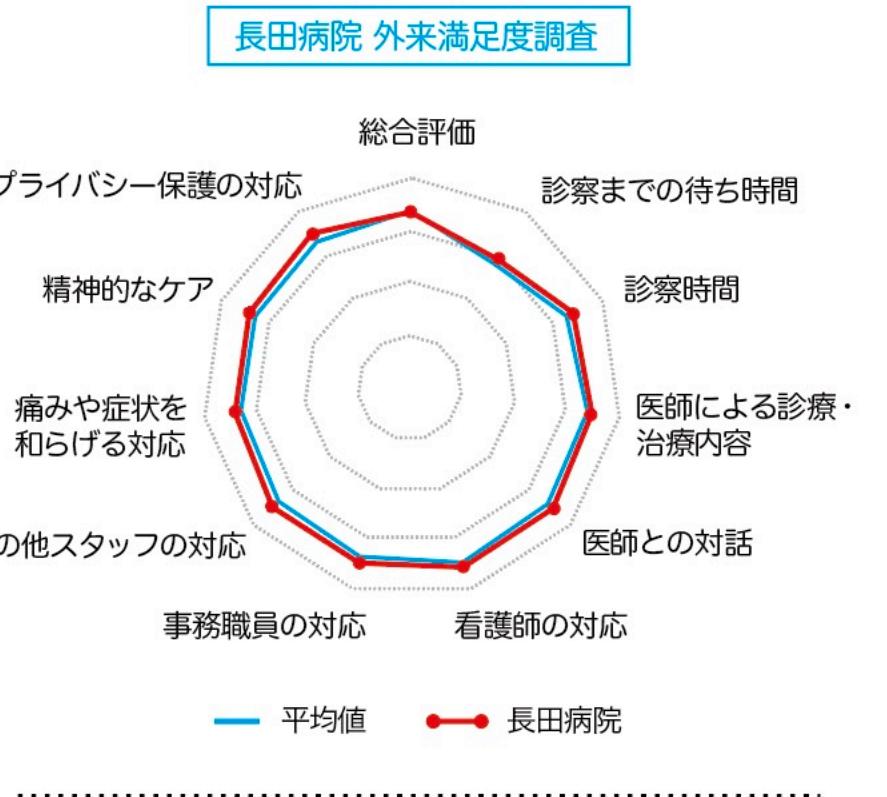
アップルポーク ジンジャー

生姜の辛味成分には血行を促進することで発汗を促したり、体の冷えやむくみの改善効果なども期待できます。この成分は皮に多く含まれるため生の生姜を皮ごとすりおろすのがポイントです。りんごとはちみつはおなかの調子を整え、疲労回復、免疫力向上効果があります。寒い冬で冷えた体や食べ過ぎ飲みすぎ・不規則な食生活は体調不良に繋がります。この機会にぜひ試して、体の調子を整えましょう。



皆様の声

2023年8月21日より9月22日の1か月間、第三者評価機関における外来満足度調査を行いました。外来までの待ち時間は全国平均以上で昨年より改善しました。引き続きチーム医療を推進し、継続的に患者満足度の向上に取り組んでまいります。



外来フロアの椅子が新しくなりました

これまで座面が柔らかくご高齢者が一人で立ち上がるには介助を必要とするようになりました。そこで高さ、脚の空間にも配慮して立ち上がりがスムーズにできるような椅子に入れ替えました。



日本大腸肛門病学会認定施設に認定されました

大腸肛門病を扱う専門施設として長田病院が認定されました。



『名医のいる病院2024』に掲載されました

『最新治療データで探す名医のいる病院 2024』(株式会社医療新聞社)の消化器内視鏡治療ページ(p209)に当院が掲載されました。



地域連携セミナー

10月20日(金)、長田病院地域連携セミナー・医療安全研修会を会場とオンラインのハイブリッド形式で開催しました。久留米大学病院感染制御部の三浦美穂先生を講師に迎えて毎年行っています。今年はコロナに関する話題だけでなく、インフルエンザや現在流行中の咽頭結膜熱(ブル熱)のほか、マダニやアニサキスといった身近なところに潜む感染症の危険性についてもお話しいただきました。

院内のスタッフだけでなく地域の医療機関の皆様にも多数ご参加いただきました。



▲三浦美穂先生

柳川緩和ケア学術講演会

11月10日(金)、緩和ケア病棟開設10周年を記念して「柳川緩和ケア学術講演会」を1階リハビリ室にて実施しました。佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科部長の小杉寿文先生、ファミリーhosptis株式会社 執行役員 副社長 がん専門看護師の梅田恵先生にそれぞれご講演いただきました。院内外から多くの参加者があり、またオンラインでも多数ご参加いただきました。

また講演前、梅田先生には各病棟の事例カンファレンスにもご参加いただきました。病棟の職員にとって多くの学びがあり、自分たちの看護を見直し看護実践に活かすよい機会となりました。



▲小杉寿文先生

▲梅田恵先生

▲事例カンファレンス風景

寺子屋健康教室

11月25日(土)、柳河公民館文化祭に当院から健康チェック・相談コーナーを出展しました。看護師・保健師・管理栄養士による各相談ブースでは、個別相談に加え、血圧や骨密度チェックも実施。健康体操コーナーでは、理学療法士による簡単な体をほぐして温める運動も行い、たくさんの方にご参加いただきました。

介護老人保健施設シャンティからも介護相談ブースを出展し、市民の皆様の介護の不安や疑問などに相談員がお応えしました。



▲健康チェック・相談コーナー風景

	月	火	水	木	金	土
午前	肝臓・消化器	森田 恒代	森田 恒代		森田 恒代	森田 恒代
	胆道・膵臓			担当		
	消化器		高田 珠里(第2・4週)	高田 珠里		担当
	内視鏡・胃	長田 修一郎	長田 修一郎	野田 悠	岩井 健太郎	大谷 顕史
	内視鏡・大腸	長田 修一郎	河野 弘志	野田 悠	鶴田 修(第2・4週のみ)	大谷 顕史
	呼吸器		長田 修一郎		岩井 健太郎	
	木下 正治	木下 正治	木下 正治	担当	木下 正治	担当
	東 公一	大野 修平		嶋田 知生	真玉 豪士	
	循環器	西 義勝	西 義勝	西 義勝	西 義勝	西 義勝
	糖尿病	永嶋 美穂	永嶋 美穂	永嶋 美穂	石橋 興介	於保・永嶋
	腎臓内科		實吉 帝奈	長田 晃子	長田 晃子	松元 貴史
	脳卒中・脳神経	西坂 慎也	上野 俊太郎	坂井 英生	西坂 慎也	
	リウマチ・膠原病					牛山 理(第1・4週)
	血液内科			青山 一利		
	緩和ケア		樋口 英一		樋口 英一	
	アレルギー	木下 正治	木下 正治	木下 正治	木下 正治	
	健診・内科	島松 文恵	江森 幹子	江森 幹子	江森 幹子	担当
午後	月	火	水	木	金	土
	肝臓・消化器					
	消化器	担当		久賀 征一郎		久賀 征一郎
	内視鏡・胃	長田 修一郎	長田 修一郎			大谷 顕史
	内視鏡・大腸	長田 修一郎	長田 修一郎			大谷 顕史
	呼吸器	東 公一		米光 純子		米光 純子
	嶋田 知生					
	糖尿病	於保 美千代	於保 美千代	於保 美千代		森田 恵子
	脳卒中・脳神経		上野 俊太郎	坂井 英生		西坂 慎也
	血液内科			青山 一利		
	アレルギー			米光 純子		米光 純子
	健診・内科	担当	担当	担当		担当

外来担当医一覧

都合により変更になる場合もありますので、詳しくはお問い合わせください

訪問看護ステーション花水木

お申し込みは、訪問看護ステーション又は主治医、ケアマネジャーにご相談下さい。

グループホーム つくだ

新年も楽しく健康に

新年明けましておめでとうございます。
昨年は、すいかや枝豆、さつま芋に干し柿など季節を感じるおやつ作りや桜の花見、紅葉狩り、お墓参りに御家族との外出など入居者の笑顔をたくさん見ることができました。

今年も楽しい取り組みができればと思います。



長田病院 ケアプランサービス

デイサービス からたち
(認知症対応型)

新年明けまして おめでとうございます

昨年のからたちの大きな取り組みとして、初めての作品展の開催を致しました。何かを作られている姿はとても活き活きとしてあり集中してありました♪コロナウィルスも 5 類に引き下げられ、ドライブで気分転換の外出もできるようになりました。

今年も利用者様に楽しんで頂けるような色々な行事を企画しております。皆様の笑顔で溢れる 1 年になりますように。

今年もよろしくお願い致します。



関連事業所からのおしらせ

当院と連携し患者さんをサポートする関連事業所からのおしらせです



三橋長田医院

三橋長田医院 SNS やっています



▲三橋長田医院 HP
▲三橋長田医院 X
(旧ツイッター)

介護老人保健施設 シャンティ

新しい年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。平素より当施設の感染対策や取り組みにご理解やご支援いただきありがとうございます。昨年、当施設は開設 25 周年を迎えることができました。外壁、エレベーター、療養棟のトイレを新しくするなど、秋から工事が続き、利用者・ご家族には大変ご迷惑をおかけしました。介護老人保健施設は、病院と在宅との中間施設と位置付けられており、病院から自宅への退院が困難な方が、安全に在宅で生活できるよう支援するための施設です。デイケアやショートステイの利用、福祉用具を利用し、本人とご家族が共に過ごす時間を大切にしたいと考えて取り組んでいます。デイケアでは運動を中心とした 2 時間程度のコースもあります。興味のある方はご相談下さい。今年が皆さんにとって素晴らしい年になりますよう祈念し年始の挨拶といたします。

